

インターネットサービスをご契約のお客様へ

# インターネット接続サービス パソコン設定マニュアル

WindowsXP 編

光ケーブルネット株式会社

この度は弊社インターネットサービスにご契約いただき誠にありがとうございました。  
次頁以降にパソコン設定にかかわる基本事項をご説明いたしますので、ご使用前に必ずお読みください。  
尚、別のパソコンを新たにご利用になる際もこのマニュアルが必要となりますので、大切に保管ください。

目次	ページ
ご利用の前に	----- 2
「パソコン設定マニュアル」	
WindowsXP(ご参考)	----- 3
「各種アプリケーション設定マニュアル」	
ブラウザの設定 ブラウザ(IE4.0以降)	----- 4
メールソフト Outlook Express	----- 6
FTP転送ソフト(FFFTP)	----- 8

- ① お客様のパソコンはプライベートなものです。万一データが破損しても当社は保証できませんので、設定等はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。
- ② ケーブルモデムに接続されている同軸ケーブルは絶対に抜かないでください。1箇所でもケーブルが抜けると、全てのお客様へのサービスが停止するなどの支障をきたすことがあります。
- ③ 雷によるモデムの故障、交換は有料となります。落雷による被害の多くは、LAN関係に発生いたします。コンセントだけではなく、必ずLANケーブルも抜いて下さい。弊社同軸ケーブルには避雷器が取り付けられていますので、同軸ケーブルは取り付けたままでお願い致します。
- ④ ケーブルモデムの撤去や移設は必ず当社へご連絡ください。
- ⑤ 弊社ケーブルモデムにはパソコンは一台のみ接続できます。2台以上のパソコンに接続をご希望のお客様は、市販のブロードバンドルーターをご利用ください。また、ブロードバンドルータに関するサポートは弊社では行うことが出来ませんのでご利用はおお客様自身の責任においてご利用ください。
- ⑥ 通信速度は使用状況により変化するベストエフォートです。通信速度の保証はされません。
- ⑦ お客様ご自身のパソコンでサーバーを立ち上げることはできません。当社のIPアドレスはDHCPサーバーによる動的IPアドレスです。
- ⑧ メールアドレスの変更他、各種オプションは有料となります。
- ⑨ Macintoshに関してのサポートは行っておりません。予めご了承がいます。

## WindowsXP 編

ここでは、WindowsXPのインターネット接続方法をご説明致しますが、お客様の画面のデザインや、設定により画面表示が異なる場合があります。WindowsXPをインストールした直後の標準状態でご説明致します。WindowsXPはWindows2000と同様に、LANボード(LANカード)が正常に認識されていれば、特に設定を変更する事なくインターネットに接続できます。ここではXP標準設定の確認としてご参照ください。

コントロール パネル(C)

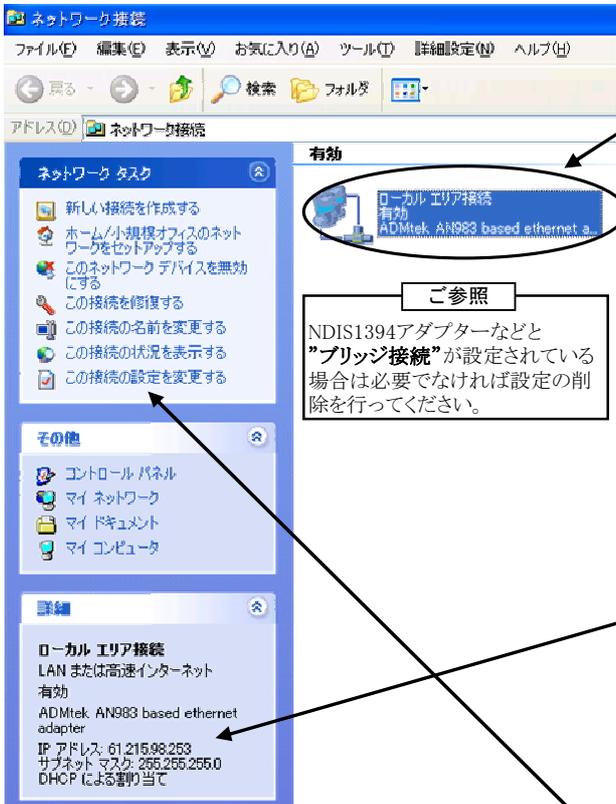
[スタート]から[コントロールパネル]を開きます。

ネットワークとインターネット接続

[ネットワークとインターネット接続]をクリックします。

ネットワーク接続

[ネットワーク接続]をクリック



LANボード(カード)が正常に認識されていて、ケーブルモデムが接続されている状態であれば、

**[ローカルエリア接続有効]**

が表示されています。表示がない場合は、LANボード(カード)が正常にインストールされていない可能性がありますのでLANボードの再認識が必要です。

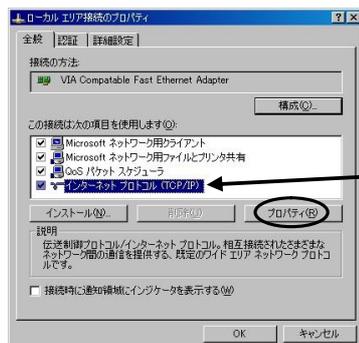
(モデムが繋がっているのに状態が有効にならない場合は、右クリックから**[有効にする]**を選択してください。それでも無効の場合はLANボード・カードの取扱説明書を参照してください。)

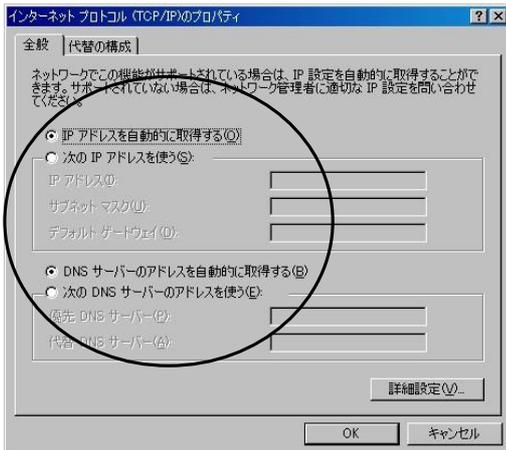
ローカルエリア接続を選択すると、詳細の枠にネットワーク情報が表示されます。有効と表示があり、IPアドレスの先頭が"202."または"10."または"121." "DHCPによる割り当て"の表示があれば、既にインターネットに接続されていることが確認できます。※ルーターを利用されている方は、ルーターのLAN側IPアドレスが表示されます。

[この接続設定を変更する]をクリックしてください。

左図が表示されます。

**[インターネットプロトコル(TCP/IP)]**を選択して**[プロパティ]**をクリックします。





〔IPアドレスを自動的に取得する〕

〔DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する〕

をチェックがあることをご確認ください。

(無い場合もチェックを入れてください。)



TCP/IPの詳細設定についてはデフォルトの状態であれば特に変更点はございません。

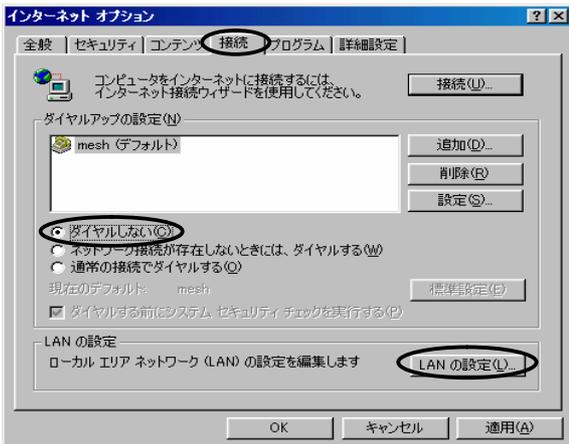
以上で設定は終了です。

## ブラウザの設定(Internet Explorer4.0以降)

インターネットエクスプローラを開きます。

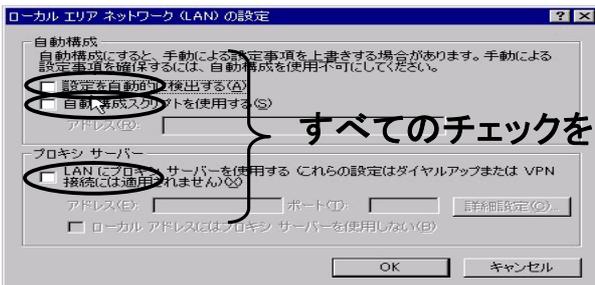


【ツール】-【インターネットオプション】-【接続タブ】の順に進むと次の画面が現れます。



【接続タブ】をクリックし、ダイヤルアップの設定【ダイヤルしない】をチェックします。

また、【LANの設定】ボタンをクリックし、次のようにすべての項目のチェックをはずします。



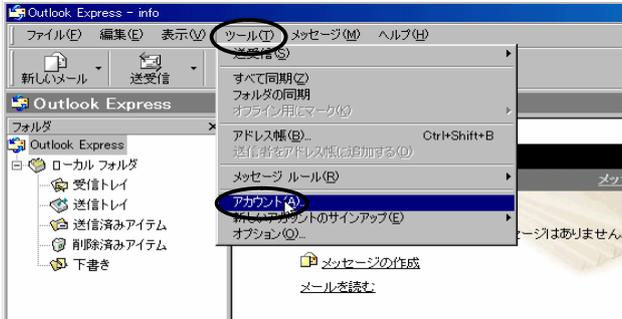
インターネット接続ウィザードの変更方法

OKをクリックします。

設定は以上です。インターネットエクスプローラを再起動してください。

## メールソフトの設定 Outlook Express 編

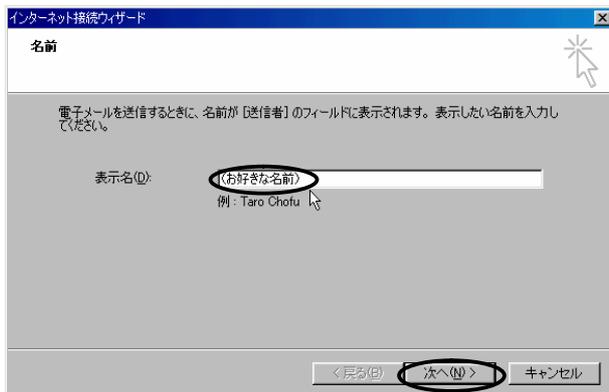
代表的なメールソフトの設定例として、Outlook Expressをご利用になっている場合の設定ポイントを示します。※お客様のパソコンと若干画面が異なる可能性があります。  
※桐生にお住まいの方は“otv”の部分“ktv”に変更してください。



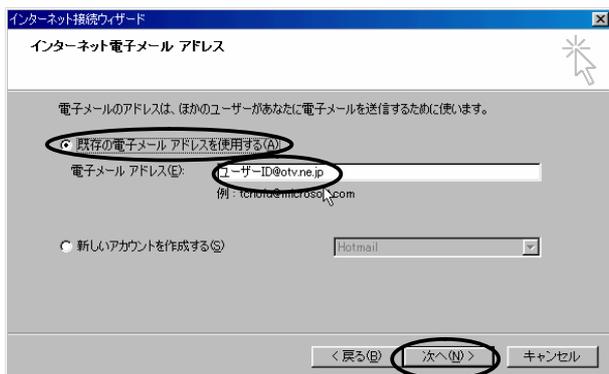
Outlook Expressを起動して、  
[ツール]-[アカウント]と進んでください。



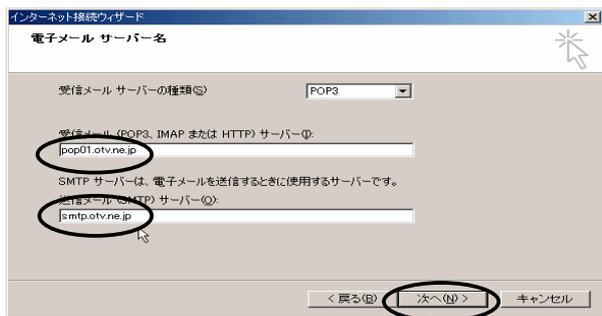
[メール]タブをクリックし、  
[追加]から[メール]を  
クリックしてください。



次のようなインターネット接続ウィザードが  
表示されますので、“お好きな名前”を  
入力してください。[次へ(N)]をクリックします。

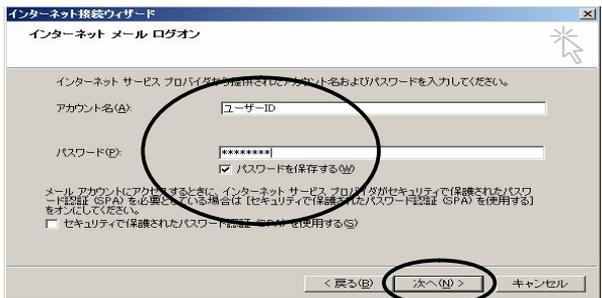


サービス開始案内通知(別紙)にある  
メールアドレスを“ユーザーID@otv.ne.jp”  
(ユーザーID1@ktv.ne.jp)  
のように入力し、[次へ(N)]をクリックしてください。

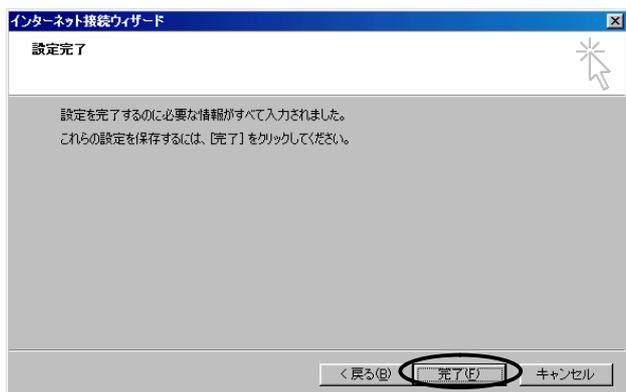


メールサーバー名を  
受信サーバー側に”pop01.otv.ne.jp”, (pop01.ktv.ne.jp)  
送信サーバー側に”smtp.otv.ne.jp”(smtp.ktv.ne.jp)  
と入力してください。

[次へ(N)]をクリックしてください。



サービス開始案内通知(別紙)にある  
ユーザーID  
とパスワード(8文字)を入力してください。  
[次へ]をクリックしてください。



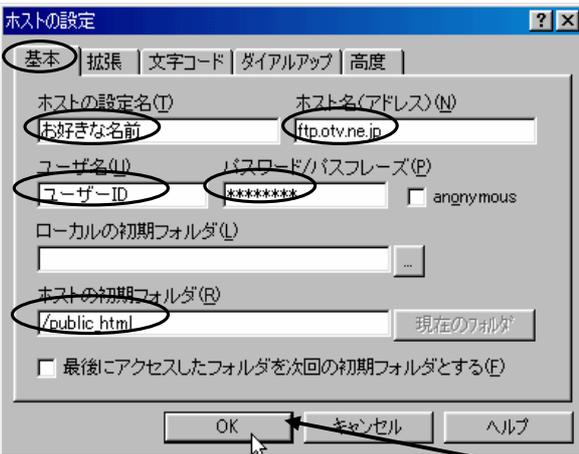
[完了]をクリックしてください。

以上で設定は終了です。

## FTPの設定 (FFFTP編)

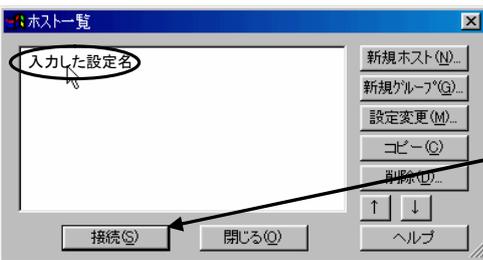
ホームページアップロード、及びftpの転送を行うには、弊社のWEBサーバにて登録が必要となります。登録を希望される方は大変お手数ですが弊社までご連絡ください。ここでは代表的なFTP転送ソフトとして”FFFTP”についてご説明します。

FFFTPを立ち上げるとホスト一覧ウィンドウが出ますので「新規ホスト」をクリックしてください。



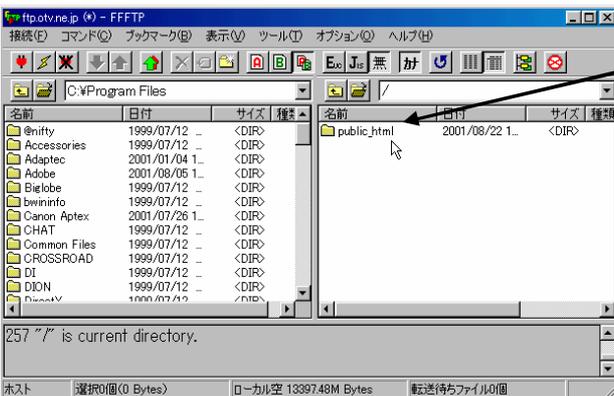
ホストの設定の基本タブ画面が現れます。

「ホストの設定名」には”お好きな名前”、  
「ホスト名のアドレス」には”ftp.otv.ne.jp”、(ftp.ktv.ne.jp)  
「ユーザー名」には”お客様のユーザーID”、  
「パスワード」は工事時にお配りしました”開始案内書”  
に記載されているものを、  
「ホストの初期フォルダ」に”/public\_html”、とご入力ください。  
ダイヤルアップタブの”ダイヤルアップで接続する”  
のチェックをはずしてください。



「OK」をクリックし、ホスト一覧の画面に戻ります。

「接続」をクリックしてください。



5、サーバー側(右のウィンドウ)に  
”public\_html”というフォルダがあります。

”public\_htmlフォルダ”をダブルクリックして開き、  
上矢印のボタンでHPのデータをアップロードしてください。  
※必ずpublic\_htmlフォルダをあけると”index.html”  
(初期画面)ファイルが表示されるようにしてください。  
設定は以上です。

## アクセスカウンタについて (参考HP: <http://www.otv.ne.jp/~counter/index.html>)

アクセスカウンタを使用するためには、htmlソースに以下の  
ように記述してください。例:お客様のユーザーIDが”otv-9ch”の場合  
<img src=”http://www.otv.ne.jp/cgi-bin/Count.cgi?df=otv-9ch.dat”>  
となります。

尚、カウンタを外部サーバから呼び出して使用することはできません。

弊社ホームページに各種アクセスカウンターを揃えております。